

## 野洲市立北野小学校ストップいじめアクションプラン

### いじめのない学校をめざして!

(気づく・しない・させない・見逃さない・協力しない・傍観しない)

#### 教職員のアクション

##### 1. 「いじめを絶対に許さない」学校づくりに向けての共通理解・共通実践を進める

- ① 「いじめを絶対に許さない。いじめられている人を守り通す。」学校づくりを目指す。
- ② どの子にも「だめなことはだめ、いいことはいい」と毅然と言い切る指導を徹底していく。
- ③ 魅力ある授業に努め、授業を通して「自己存在感」「自己有用感」「自己決定力」「困難に立ち向かう力」を育てていく。
- ④ すべての子を教職員全員で教育していくようにし、決して一人で抱えることなく、複数で対応する。
- ⑤ 常に「いじめ」について意識を高めるよう情報の周知や研修を進める。

##### 2. 子どもの変化を見逃さない(早期発見)

- ① 休み時間、給食時、などにおいて子どもとふれあい、信頼関係を深める努力をする。
- ② 教職員自身によるいじめ点検を毎月おこない、いじめが心配される状況がないかを確認していく。
- ③ 学期に一度教育相談週間をもうけ、子どもの悩みを把握していく。
- ④ 学校いじめ対策委員会を定期的に開き、早期発見早期対応を心がける。

##### 3. いじめは何時でもどこでも起こりうるという認識をしっかりとつ。

- ① 毎学期アンケートを実施し子どもの現状を把握する。
- ② 担任→学年→生徒指導→管理職の「報告」「連絡」「相談」の流れを活性化させ早期発見・早期解決に努める。
- ③ 「いじめの疑いがある事案」について組織の力を生かして早期解決に取り組んでいく。

#### 子どものアクション

##### 1. いじめのない明るく楽しい学校・学級作りを進める。

- ① 「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」を進んでいえる学校をつくろう。
- ② 正しく適切な言葉遣いをしよう。
- ③ 掃除をしっかりとって、明るい学校環境をつくろう。
- ④ 安心して話せる学級をつくろう。

##### 2. 児童会・学級活動に積極的に取り組む

- ① 自分たちの学校に誇りを持ち、学校をよくするための提案をしよう。
- ② 児童会は先生と協力していじめをなくす活動を進めていこう。
- ③ 決まったことは、みんなで守っていこう。

#### 家庭や地域と連携したアクション

- ① 地域でも積極的にあいさつに取り組む。
- ② アクションプランを配付したり、HPに載せたりして連携してアクションをおこしていく。
- ③ 学校運営協議会でいじめ問題への取組に関して協議する。
- ④ 保護者対象の研修会を実施する。
- ⑤ 「SOS早期発見チェックリスト」を配付し地域ぐるみでいじめの早期発見に努める。

#### 課題

- ・自然あそびなどの経験や体験が不足しており、人とかかわる力に弱さが見られる。
- ・物事を表面的にとらえる傾向があり、人を傷つける言動をしてしまう場合がある。
- ・自分の考えていることはみんな考えていると思うことがあり、違いを認め合うことの大切さを広く周知していく必要がある。